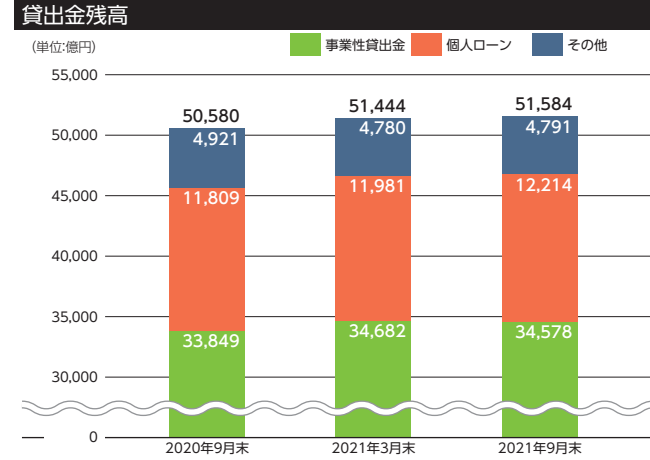
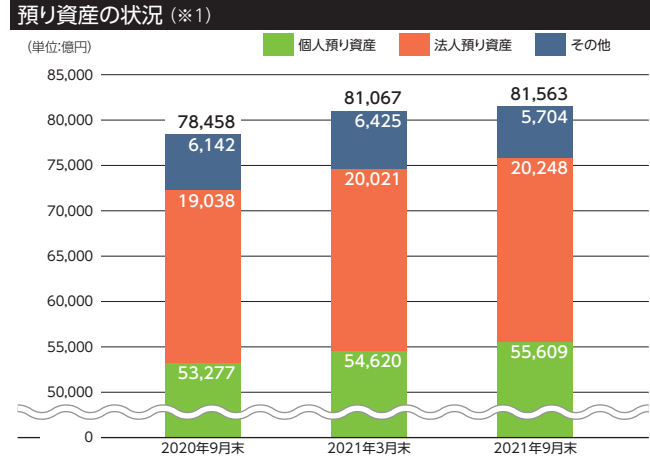


# 営業の概況

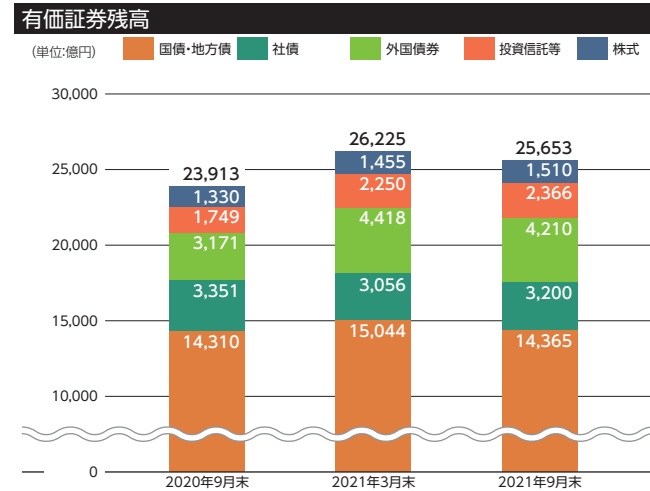


事業性貸出金は減少しましたが、個人ローンが増加し9月末残高は5兆1,584億円となりました。

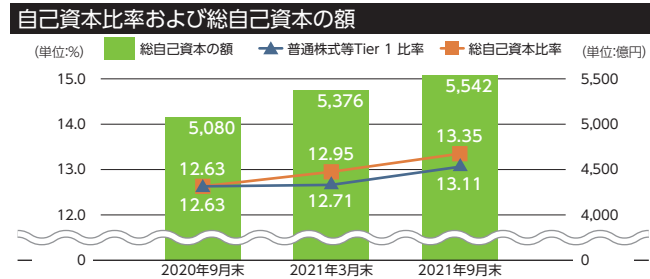


個人預り資産、法人預り資産ともに増加し、預り資産全体の9月末残高は8兆1,563億円となりました。

(※1) 預り資産：預金、譲渡性預金、公共債・投資信託窓口販売



有価証券運用につきましては、資金利益と金利動向等各種リスクとのバランスに配慮しながら運用をおこなった結果、9月末残高は2兆5,653億円となりました。



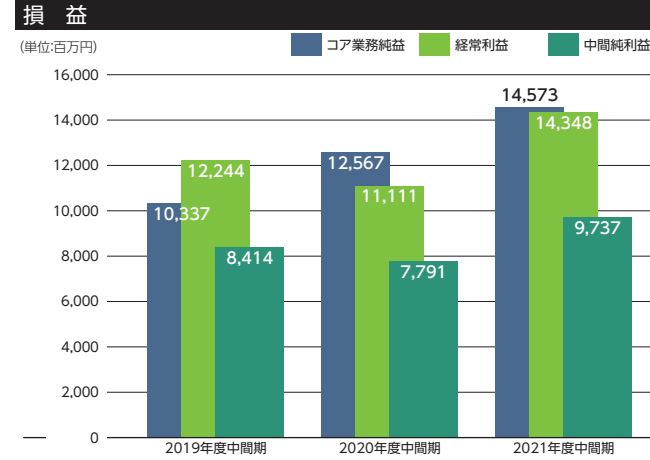
2021年9月末の総自己資本比率は13.35%、普通株式等Tier 1比率は13.11%となりました。

なお、当行は国際統一基準\*により自己資本比率を算出しております。

\*国際統一基準：総自己資本比率8%以上、Tier 1 比率6%以上、普通株式等Tier 1 比率4.5%以上

$$\text{総自己資本比率 (\%)} = \frac{\text{①普通株式等Tier 1 資本の額} + \text{②その他Tier 1 資本の額} + \text{③Tier 2 資本の額} + \text{④リスク・アセットの額}}{\text{①普通株式等Tier 1 資本の額} + \text{②その他Tier 1 資本の額} + \text{③Tier 2 資本の額} + \text{④リスク・アセットの額}} \times 100$$

- ①普通株式等Tier 1 資本の額：最も質の高い資本。普通株式と内部留保などから構成されています。
- ②その他Tier 1 資本の額：優先株や高い損失吸収力を持つ資本性商品などから構成されています。
- ③Tier 2 資本の額：劣後債・劣後ローン(預金者や一般債権者に劣後して損失を吸収することが明確なものに限定)などから構成されています。
- ④リスク・アセットの額：資産をリスクの度合に応じた金額に換算して積算したものです。



本業のもうけを表すコア業務純益は(※2)につきましては、資金利益や役員利益の増加、経費の着実な削減を主因に前年同期比20億6百万円増益の145億73百万円となりました。

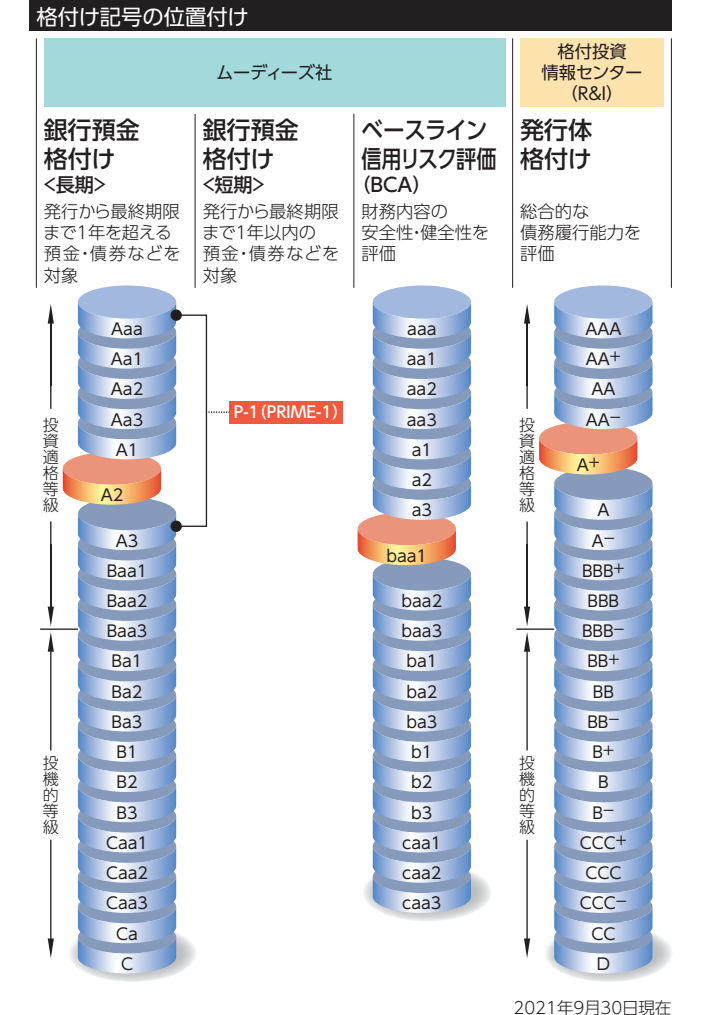
経常利益につきましては、与信費用の減少を主因に前年同期比32億37百万円増益の143億48百万円となりました。

なお、親会社株主に帰属する中間純利益については前年同期比19億46百万円増益の97億37百万円となりました。(1株当たり当期純利益51円99銭)

(※2) コア業務純益 = 業務純益 - 債券関係損益 + 一般貸倒引当金繰入額

# 格付けについて

格付けとは、銀行の財務内容や外部環境などについて公正な第三者である格付機関が調査し、お客さまからお預りした預金の元金と利息が確実に支払われるかどうかという債務履行の確実性(信用力)や、財務内容の健全性などをランク付けしたものです。当行では、ムーディーズ社および格付投資情報センター(R&I)から格付けを取得しております。



2021年9月30日現在